

基準地の下落率上位(住宅地)一覧

(単位:変動率・% 価格・円/㎡)

順位	基準地番号	所在地	令和元年 変動率 価格	平成30年 変動率 価格	順位	要因
1	岩国(県) -30	いわくにしにしきまちひろせしもさくらぎ 岩国市錦町広瀬字下桜木265番	△ 3.8 10,000	△ 3.7 10,400	4	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
1	美祿(県) -5	みねし みとうちようあか つばいち 美祿市美東町赤字鐔市407番1	△ 3.8 2,750	△ 3.1 2,860	30	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
3	上関(県) -3	くまげぐんかみのせきちようながしましもこうじ 熊毛郡上関町大字長島字下小路4488番3	△ 3.6 10,600	△ 3.5 11,000	10	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
4	萩(県) -6	はぎし さんみ みなみえじり 萩市三見字南江尻3419番9	△ 3.5 10,900	△ 3.4 11,300	16	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
5	阿武(県) -2	あぶぐんあぶちよううた いまうら 阿武郡阿武町大字宇田字今浦1351番2	△ 3.5 8,300	△ 3.4 8,600	17	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
6	萩(県) -9	はぎし ふくいしも みようがさこ 萩市大字福井下字明ヶ迫4080番3外	△ 3.5 3,340	△ 3.9 3,460	1	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
7	美祿(県) -9	みねし しゅうほうちようべつぷ にしふくじ 美祿市秋芳町別府字西福寺2685番3	△ 3.5 3,910	△ 3.6 4,050	7	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
8	下関(県) -32	しものせきし ほうほくちようあわのうら 下関市豊北町大字粟野字浦5045番外	△ 3.4 11,200	△ 3.3 11,600	19	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
9	美祿(県) -10	みねし しゅうほうちようかま なかありとう 美祿市秋芳町嘉万字中中等2928番	△ 3.4 3,960	△ 3.5 4,100	9	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下
10	阿武(県) -3	あぶぐんあぶちよう ふくだかみ ろくじつぼ 阿武郡阿武町大字福田上字六十歩1219番1	△ 3.4 2,560	△ 3.6 2,650	6	人口減少、少子高齢化に伴う宅地需要の減退を反映した低下

注「」の表示は、基準地の住居表示である。